

# 議会だより



矢切の斜面林 円内は矢切の渡し

## 6月定例会の日程

- 8日 本会議  
議案の上程  
提案理由の説明
- 9・10・13・14日 本会議  
市政に関する一般質問
- 15日 本会議  
市政に関する一般質問  
議案・陳情を各常任委員会へ付託
- 16日 常任委員会  
総務財務常任委員会
- 17日 常任委員会  
健康福祉常任委員会
- 20日 常任委員会  
教育経済常任委員会
- 21日 常任委員会  
都市整備常任委員会
- 23日 本会議  
議案・陳情の採決  
議員提出議案の上程・採決

32人の議員が行いました。

(4面に審議結果)

なお、市政に関する一般質問は

ました。

提出議案等が上程され、採決され  
 日には、これらの案件のほか議員  
 が各常任委員会で審査され、最終  
 た議案や市民から提出された陳情  
 今定例会は、市長から提出され  
 日から23日まで開催されました。

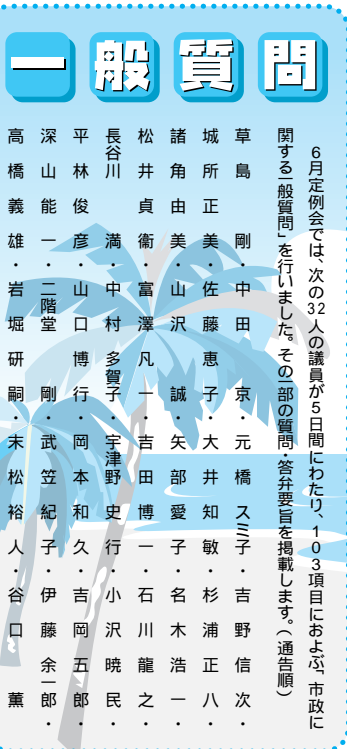
平成17年6月定例会は、6月8

6月定例会

## 主な内容

- P 2 ~ 3... 一般質問
- P 4..... 一般質問・審議結果
- インターネット放映開始
- 表彰・常任委員会の視察報告
- 9月定例会開催予定
- 編集の窓 ほか





# 一般質問

6月定例会では、次の32人の議員が5日間にわたり、1003項目におよぶ市政に関する一般質問を行いました。その部の質問・答弁要旨を掲載します。(通告順)

- 草島 剛・中田 京・元橋 又三子・吉野 信次・城所 正美・佐藤 恵子・大井 知敬・杉浦 正八・諸角 由美・山沢 誠・矢部 愛子・名木 浩一・松井 貞衛・富澤 凡一・吉田 博一・石川 龍之・長谷川 満・中村 多智子・宇津野 史行・小沢 曉民・平林 俊彦・山口 博行・岡本 和久・吉岡 五郎・深山 能一・二階堂 剛・武笠 紀子・伊藤 余一郎・高橋 義雄・岩堀 研嗣・末松 裕人・谷口 薫

## 水害解消をめざして

問 幸用河川春木川改修計画策定事業は、どのような方向か。

答 浸水被害の軽減を図るため、基本構想策定業務をすでに、コンサルタントに発注を行った。その内容は、春木川とこの流域8.44ヘクタールを対象に問題点を整理した中で、春木川の河道改修とその効果、ネットワークの解消策としてのハイパス管の検討、流域抑制対策としての防炎調整池や雨水貯留浸透施設の規模・位置さらには、春木川沿いの治水処理対策となる排水ポンプの規模・位置などを含め、総合的な治水対策について考え方を取りまとめる。なお、新年度予算要求を踏まえ、業務期間を平成17年12月末としている。

## 都市基盤整備のメンテナンス

問 メンテナンスの計画はあるか。財政的裏付けはどうか。

答 公共施設の個々のメンテナンス経費(管理経費)については、全体の収支のバランスを図るため、庁内各本部との共同作業である行財政改革計画額算出において、この所要額は措置されているものと考えている。

## 維持補修費に留意しつつも、資産の延命化への配慮は十分とは言えないが、施設の機能・効用を所期の目的とおりに最大限發揮させることが義務と考える。

今後、維持管理費が増大する見込みであることから、将来負担が一時的に集まらないよう努めたい。

## 男女平等に関する教育の推進

問 「ジェンダーフリー」の用語の取扱いは。

答 平成17年3月の衆議院予算委員会において、ジェンダーフリーという言葉を用いる是非について議論があり、また、千葉県においても学校現場に誤解や混乱を招く恐れがあると、県立諸学校および地方教育委員会を通知を示した。本市では、県との通知を踏まえ、各小中学校に通知した。本市はもとより、学習指導要領に従い、学校教育指導方針を策定し、男女平等教育の推進を進めており、従来と変わりなく、今後とも子ども一人ひとりの良さを伸ばす視点から男女平等教育の充実を一層進めていきたい。

## 松戸市立病院について

問 日本医療機能評価機構による「認定結果」は。

答 市立病院は、安全で良質な医療の更なる向上を目指して、第三者機関の評価を得る趣旨から平成16年3月に医療評価機構の審査を受けた。審査は7.55項目の評価指標に基づいて行い、一定水準以上の病院に対し、認定書を交付する仕組みである。審査の結果は6月に「認定記録」とされた。理由書に、診療記録(カルテ)は外来診察時に、他診療科の情報が参照できるように、この改善要望であった。この指摘事項のうち、外来診察時に複数受診しても他科での検査情報が見られるよう検査伝票ファイルを更新した作成し、16年3月に再申請し、4月に「認定」となった。

## 小児慢性特定疾患の制度の見直しは

問 気管支喘息の患者に対する救済措置は。

答 平成17年4月1日に施行された児童福祉法改正により、対象疾患は488疾患から、514疾患となり入院および通院がすべて医療費の対象となり、重症患者支援の重点化と共に、所得に応じた自己負担の導入が行われた。千葉県では、国と同一化を図り県単独自の助成を廃止した。

## 食育、千産千消の取組は

問 食育、千産千消についての市の取組は。

答 健康な生活をおくるため、子どもから高齢者まで、食に対する正しい知識を培うことが大切である。本市においては、給食時間の取組ばかりではなく、各教科、総合的な学習などを通して、食に関する指導を推進し、食と健康や食の生産経路等の学習を行い、また、「給食だより」等を活用し、食に関する興味と知識を高め、保護者対象の試食会を開催している。千産千消については、千葉県や松戸市の食材を学校給食の中で提供できるように配慮している。

## 観光地周辺の交通渋滞の解消

問 快速道に観光を楽しむ住民も安心して生活できるように、小金農協前交差点の交通渋滞を解消できないか。

答 小金農協前交差点は、県道白井山線と松戸市道が鋭角に交差し、観光シーズンのみならず通常時にも交通渋滞が発生しており、改良が必要と認識しており、千葉県に対し何らかの改良を要望してきたが、用地等の諸問題から実現に至っていない。

## 観光地周辺の交通渋滞の解消

問 快速道に観光を楽しむ住民も安心して生活できるように、小金農協前交差点の交通渋滞を解消できないか。

答 小金農協前交差点は、県道白井山線と松戸市道が鋭角に交差し、観光シーズンのみならず通常時にも交通渋滞が発生しており、改良が必要と認識しており、千葉県に対し何らかの改良を要望してきたが、用地等の諸問題から実現に至っていない。

## 行財政改革について

問 中・長期的な改革のアクションプランについて問う。

答 このプランの特徴は、平成12年の財政改革、組織改革、評価システム導入の三大改革のより一層の効果をえられるよう改革工程表としてまとめられた。また、内閣府の経営システムを確立するためSWOT分析など民間戦略立案のための分析手法などを積極的に活用することとした。この分析により導き出された戦略は、本部署よりあるいは政策単位での大きな方針と想定している。個別の事務事業の成果目標や投資資源をどのように決定していくかは、SWOT分析の結果の方針に基づくが、具体的には、行政評価支援システムを活用した今後3年間の財源推計の中で評価、検討し、決定していくものとする。

## 住宅の耐震診断費用に市の助成は

問 既存住宅の耐震性を進めるためには耐震診断が必要であるが、費用の助成について考える。

答 松戸市既存建築物耐震改修促進実施計画では、市民・行政・関連団体等がそれぞれの役割を担い、現行の建築基準法による耐震性能に満たない昭和56年以前の建築物の耐震性向上を掲げている。戸建住宅の耐震費用の助成については、これを支えるには難しい現状である。しかし、国の耐震に関する支援あるいは助成制度の動向があるようなので、今後、これらを見守っていくながら慎重かつ的確に対応していきたい。

## 住宅の耐震診断費用に市の助成は

問 既存住宅の耐震性を進めるためには耐震診断が必要であるが、費用の助成について考える。

答 松戸市既存建築物耐震改修促進実施計画では、市民・行政・関連団体等がそれぞれの役割を担い、現行の建築基準法による耐震性能に満たない昭和56年以前の建築物の耐震性向上を掲げている。戸建住宅の耐震費用の助成については、これを支えるには難しい現状である。しかし、国の耐震に関する支援あるいは助成制度の動向があるようなので、今後、これらを見守っていくながら慎重かつ的確に対応していきたい。

## (仮称)江戸川浄水場の空地の使用は

問 (仮称)江戸川浄水場の空地をスポーツ施設として市民が使用できないか。

答 (仮称)江戸川浄水場の配水池上部の使用については、千葉県と基本的に合意しており、スポーツ広場としての利用を考慮している。さらには第二期工事に用地を含めた広い範囲の借用をお願いしている。

## 成年後見制度の周知・啓発と支援策は

問 成年後見制度の周知・啓発と支援策についてどう考えるか。

答 高齢社会の進展が著しい中で、本制度の広報や普及活動は大変重要であり、介護保険サービス事業

## 交通計画担当室の位置付けは

問 新設された交通計画担当室の業務内容と今後の役割について問う。

答 従来の交通計画係からの業務として、鉄道駅利用レベーターの設置支援やバス利用活性化のための事業等があり、また、新たな事務分掌は、交通諸問題に関する調整機能の担うことと目的とした。交通問題として取り扱われる分野は多岐にわたり、相互密接に関連している。今後、更なる組織的な強化も視野に入れ、交通問題に対し総合的に対応できる体制を整えたいと考える。

## 女性専用車両の導入を

問 JR常磐線快速・各駅停車に女性専用車両を導入するよう働きかけができないか。

答 女性専用車両については、快速で安心な車内空間確保の観点から、JR東日本および私鉄各社が朝のラッシュ時や深夜の時間帯で導入を開始している。導入には利用者間にも賛否両論があり鉄道事業者としても種々懸念される点があることでも、現在は今後、定着・拡大に向けて検証が進められている。

## 女性専用車両導入の働きかけに

問 JR常磐線快速・各駅停車に女性専用車両を導入するよう働きかけができないか。

答 女性専用車両については、快速で安心な車内空間確保の観点から、JR東日本および私鉄各社が朝のラッシュ時や深夜の時間帯で導入を開始している。導入には利用者間にも賛否両論があり鉄道事業者としても種々懸念される点があることでも、現在は今後、定着・拡大に向けて検証が進められている。

## 女性専用



平成19年度後半を考えている。

歩道に距離表示を

問 歩道等にウォーキングする人がわかるような距離表示を整備できないか。

答 「21世紀の森と広場」周辺あるいは常盤平のけやき通りなどでは、ウォーキングを楽しんでいる市民が多い。ほとんどの人は万歩計をかけるとか概ねの距離は把握しているようである。しかし、歩きやすい歩道等はウォーキングする人も多いことから、歩いた距離が一目でわかるような表示の整備や代替方策等も含めて関係課と協議したい。

「振り込め詐欺」に関する情報提供を

問 「振り込め詐欺」の注意を促すとともに架空請求業者名を市ホームページ上に公開できないか。

答 「振り込め詐欺」とは、「オレオレ詐欺」、「架空請求詐欺」および、「融資保証金詐欺」等の総称である。平成16年度市消費生活センターに寄せられた相談件数7736件のうち「振り込め詐欺」の相談件数は4590件で全体の約6割を占め、手口が巧妙化している。対応策として、「広報まつど」への掲載や情報提供用パンフレットを作成し、全町会への回覧等により啓発している。市ホームページ上の公開は、被害者の未然防止と悪質業者へのけん制策として有効と思われるので検討したい。

届宅介護住宅改修費支給申請制度について

問 届宅介護（支援）住宅改修費支給申請制度で、利用者が工事費全額を一旦負担するのではなく当初から一割負担とするにはできないか。

答 この方式は採りやめ、目黒方式（東京都目黒区で採用している方式）といわれ、利用者の負担軽減、あらかじめ協定した業者を使用することから、悪質業者の排除につながる等メリットの大きい方式と考えられる。市がこの方式を導入することは、事務費、事業経費の負担は大きい。それ以上に事業効果が大きいと考えられるので、早期実現に向けて今後検討したい。

小学校統合の評価は

問 小学校の適正規模の確保と統合の評価をどのように考えるか。

答 統廃合により児童は移籍したが、これにより教室不足など教育条件が低下しないことには、統合校では教室はじめ校内施設の有効活用を図る好機とも思っている。また、教員配置も統合により増量教員を配置し、多様な取組が可能となることも、児童の安全対策もより充実されていくと考える。

国民健康保険料等の減免について

問 今年度から実施される「保険料の減額免除規定」の周知と「医療費の一部負担の減免・猶予」の基準検討の進捗状況は。

答 保険料の減免制度は、平成17年3月に条例改正し、減免対象事由を、災害に加え、特別な事情がある場合、も対象とした。（この制度変更については「広報まつど」に掲載したが、今後は市ホームページや各種通知書等により制度の紹介を行う予定である。）

梨香台団地の商店街空き店舗対策は

問 梨香台団地内の商店街活性化に向けての取組について。

答 商店街は最盛期には12店舗で形成されていたが、現在は7店舗まで減少しており、商店街より活性化に向けての相談が市にある。そこで市、商工会議所、地元商店主、自治会代表との検討会や中小企業診断士による経営診断を実施し、求められるサービスを検討し、具体的なことで、御用聞きや宅配サービスの実施を検討し、チラシ等による宣伝広告を開始した。また、住民ニーズを把握するため、商店街に対する要望等についてのアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ商店街と市の検討会を再開する予定である。

養護老人ホーム「松風荘」の現状と今後

問 開設から35年が経過した、松風荘の現状と今後の方向性を伺う。

答 「松風荘」は昭和45年5月に開設し、定員50名で現在32名が入所している。過去3年の平均入所者数は、入所は年間5人、退所は年間6人となっている。施設の今後のあり方として、現在入所者の処遇を含め、施設設置の必要性がなくなるような施策手段の組立で、コスト、効率等あらゆる視点から検討していきたい。

競輪事業の経過は

問 千葉東が松戸競輪から撤退して2か月が経過したが、市長は昨年との比較をどのようにみるか。

答 4月、5月の合計入場人員は若干減少しているが、本場の売上は約3億2600万円であり、5%増、場外が約4億6700万円であり、24.8%増という結果が出ている。また、5月21、22日には、全日本プロ選手権競輪を新潟県中越地域復興支援と銘打ち開催し、約39億円の売上を計上した。これにより支店金として1千万円を拠出する方向で現在関係機関と協議中である。この2か月をみた限りだが、予想以上に順調なスタートを切れたのではないかとこの感想を持っている。

学校統廃合後の在籍児童の状況は

問 開校となった小学校3校に在籍していた児童の移籍状況と当該学区に居住していた新1年生の在籍状況は。

答 根本内東小は根本内小に148名、古ヶ崎南小は古ヶ崎小に25名、中部小に8名、北部小に108名、新松戸北小は新松戸西小に307名、横須賀北小に34名、新松戸南小に6名、馬橋北小に2名移籍した。また、同学区の新1年生については、根本内東小学区63名、古ヶ崎南小に13名、中部小に8名、北部小に34名、和名ヶ谷小に1名、新松戸北小学区69名が新松戸西小に9名、横須賀北小に11名、新松戸南小に9名、馬橋小に4名、馬橋小に1名が入学している。

陸上競技場の地盤沈下について

問 運動公園陸上競技場は地盤沈下の恐れがある。競走場としての公認を更新することが難しくなるのでは。また、今後沈下に対する対策をどのように進めたいか。

答 本競技場は昭和51年に第3種公認競技場として完成し、平成6年に人工地盤に改修し、全天候舗装にいた経過がある。昨年10月5年ごとに行われる公認更新のための調査が行われ、公認更新値内でクリアしたが、今回の更新時には基準を超えることが予想できる。したがって次回、21年度に行われる公認更新の際は、その直前に一括して全面改修することも含んで検討しなければならないことを認識している。



運動公園の陸上競技場

介護予防システムづくりの体制は

問 介護保険法改正の重要なものとして予防重視型システムへの転換がある。高齢者の生活能力の維持・向上として筋力トレーニングが有効であるとの報告があるが市の体制づくりはどうか。

答 法改正に伴い新予防給付および地域支援事業の創設が予定されている。新予防給付の創設としての筋力トレーニングについては、平成18年度からの早期実施のため介護保険事業者の意向確認や誘導を行い、その供給体制の確保に努めたい。今後、国の業務仕様の通知を待ち、なるべく早期に体制を整え、事業者との連携のもとに研修の意味からも試行し、本格的な実施に向けたいと考えている。

市税のコンビニ収納を実施しては

問 市税のコンビニ収納については検討課題とされているが、その後の進捗はどうか。

答 平成17年1月に市税に限らず公金全般の新たな収納方法について調査・検討をすることを目的に「公金収納方策検討委員会」を立ち上げた。検討課題としては、一件あたりの収納手数料を踏まえた費用対効果への対応、コンビニ収納の契約条件への対応、コンビニ収納に対応した電算システムの整備などが挙げられている。

市税のコンビニ収納を

問 市民の森は、借地を市民に開放しながら樹林地保全をする方法で現在、常盤平北口にある樹林地を「常盤平北口緑地」と指定し開放している。現状と今後の展開について伺う。

答 消防団員は全国的に減少傾向であり、本市においても定数640人に対し毎年定数600人前後という状況である。このため消防団活性化対策検討委員会では、魅力ある松戸市消防団づくりを目指す。女性消防団員の採用や消防音楽隊への参加など、全国に先駆けた施策を実施している。団員の確保は大きな課題であるため、地域住民や事業所のニーズを把握し、幅広い層が参加し、協力しやすい消防団組織および制度の検討をしているところである。

市税のコンビニ収納を

問 市民の森は、借地を市民に開放しながら樹林地保全をする方法で現在、常盤平北口にある樹林地を「常盤平北口緑地」と指定し開放している。現状と今後の展開について伺う。

答 緑の基本計画での緑地保全に関する施策は、緑の条例に基づく保全樹林地および市民の森の特別緑地保全地区の指定である。

樹林地を確実に保全するために

問 緑の基本計画での緑地保全に関する施策は、緑の条例に基づく保全樹林地および市民の森の特別緑地保全地区の指定である。

問 市民の森は、借地を市民に開放しながら樹林地保全をする方法で現在、常盤平北口にある樹林地を「常盤平北口緑地」と指定し開放している。現状と今後の展開について伺う。

問 市民の森は、借地を市民に開放しながら樹林地保全をする方法で現在、常盤平北口にある樹林地を「常盤平北口緑地」と指定し開放している。現状と今後の展開について伺う。



常盤平北口緑地

国立精神・神経センター 国府台病院の存続を

問 国府台病院は小平市の国立武蔵病院に移転、統合される計画があることだが、市は国に対して同病院の存続を強く働きかけるべきではないか。

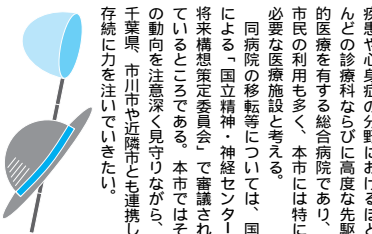
答 国府台病院は、精神・神経疾患や心身症の分野におけるほとんどの診療科ならびに高度な先駆的医療を有する総合病院であり、市民の利用も多く、本市には特に必要な医療施設と考える。

樹林地を確実に保全するために

問 緑の基本計画での緑地保全に関する施策は、緑の条例に基づく保全樹林地および市民の森の特別緑地保全地区の指定である。

問 市民の森は、借地を市民に開放しながら樹林地保全をする方法で現在、常盤平北口にある樹林地を「常盤平北口緑地」と指定し開放している。現状と今後の展開について伺う。

問 市民の森は、借地を市民に開放しながら樹林地保全をする方法で現在、常盤平北口にある樹林地を「常盤平北口緑地」と指定し開放している。現状と今後の展開について伺う。



交通バリアフリー  
すべての地域に早期実現を

問 松戸市交通バリアフリー基本構想策定委員会からの答申がなされたが、答申にこだわらず馬橋駅や北松戸駅など、重点整備地区以外の整備をする考えはあるか。

答 答申のあった基本構想では、松戸地区と新松戸地区を重点整備地区に選定されているが、市民にとって住まいに近い最寄り駅や周辺の道路などのバリアフリー化が強く求められていることは理解している。馬橋駅や北松戸駅は、次期重点整備地区の候補となる整備推進地区と位置づけ、エレベーターの設置や駅前広場の段差の解消などの他事業との兼ね合いの中で個別にバリアフリー化を図っていくこととしている。

松戸市に地域福祉移動支援の体制作りを

問 移動に制約を持つ人が地域で移動できるように支援する福祉有償運送制度を実施するため、運営協議会の主催をどう考えるか。

答 福祉有償運送制度は、NPOが移動制約者の方を遠征している活動に対して、法的な位置付けを与える制度であり、制度活用には、定められた基準を満たす必要がある。

この制度に参画の意向を持つNPOの方々は、制度活用のための努力をされておられ、市民も必要な準備を進め、両者が協力をしていくことである。

今後の市の役割は、さまざまな活動をさせていただいている方々の調整役となることが求められていると



限られた財源が有効に使われる事業であるために

問 (仮称)新小金中学校における「都市型ハイテクスクール構想」の事業概要が示されたが、市内小学校の耐震改修等、政策の優先順位についての考え方を伺う。

答 松戸市教育課題を社会全体の問題として受け止めること、学校・家庭・地域の教育を高めようとして、学校が地域に開かれ、地域コミュニティの拠点となることと集約し、三つの柱からなる本市教育改革計画を策定した。

政策の優先順位は、この諸課題を解決し、緩和する政策が高い順位にあると思考され、耐震改修もハイテクスクール構想も教育環境の整備という面からすると、同一の方向性にあると考える。

老朽化した学校施設への対応について伺う

問 現在、古い学校の数年数は、また、今後の学校施設の改修に関する構想について伺う。

答 現在使われている校舎で最も古い時代に建設されたものは昭和34年で、それ以降30年代から40年代にかけて建設された校舎も数多くあるが、順次大規模改修あるいは耐震改修を実施している。



6月定例会 審議結果

Table with 4 columns: 番号 (Number), 件名 (Item Name), 本会議の結果 (Main Meeting Result), 本会議の結果 (Main Meeting Result). It lists various council resolutions and their outcomes, such as '承認' (Approval) or '可決' (Adoption).

インターネットによる  
本会議録画放映を開始

Diagram showing the process of watching council meeting recordings online. It includes a laptop icon, a person at a computer, and a website screenshot. Text explains that recordings are available on the city homepage from 6 PM onwards.

表彰

- 千葉県市議会連合会 関東市議会連合会および全国市議会連合会の各定例会において議員在職30年以上の方が特別表彰に、議員在職10年以上の方が一般表彰の栄誉にそれぞれ浴されました。
- 特別表彰: 小沢 曉民 (議員), 沢間俊太郎 (議員), 草野 剛 (議員), 早川 裕人 (議員), 中田 京 (議員), 末松 裕 (議員)
- 一般表彰: 杉浦 誠一 (議員), 岡本 誠一 (議員), 富澤 凡一 (議員), 大川 利一 (議員), 阿部 裕一 (議員), 高橋 大輔 (議員), 日守 隆一 (議員)

常任委員会の  
視察報告

市議会の常任委員会では、先週都市への行政視察を次のとおり実施しました。  
日時 5月26日から27日  
総務課常任委員会  
視察市 岐阜市(岐阜県)

Table for the 9th regular meeting (9月定例会). Columns include 項目 (Item), 開催予定について (Regarding the scheduled date), and 主な内容 (Main content). Items include committee appointments, budget approval, and various reports.

意見書5件提出

地方自治法第99条の規定により国会および関係行政等に対し、次の意見書を送付しました。  
・障害者自立支援法に制定に関する意見書  
・国立精神・神経センター 国府台病院の存続を求める意見書  
・住民基本台帳の閲覧制度の早期見直しを求める意見書  
・地方六団体改革案の早期実現に関する意見書  
・地方議会制度の充実強化に関する意見書

人事案件

監査委員のうち一人が任期満了となりましたので、次の方の選任に同意しました。(敬称略)  
三好 徹

編集の窓

先月私に第3号目となる息子が産まれた。運よく出産にも立ち会うことができた。長時間陣痛をこらえる妻の姿、産後、弱々しく目も開かないのに、乳首を捜す赤ちゃんと、まさに新しい生命誕生の神秘的言葉で「言え表せない感動を味わった。しかし、最近のコースは暗いものばかりで、昨年だけで3万2000人余りの年間では22万人以上の方が自ら命を絶している。毎日約90人が亡くなっていることになり、想像を絶するのだが、原因は、将来に希望をくんだり過度な競争社会ではなてである。すべての方が、いきいきと暮らす社会をつくりたい」と、私たちが政治にかかわる者の責任である。

広報委員会

- 委員長 大井 知敬
- 委員 山口 栄作
- 委員 張 浩一
- 委員 名 勝雄
- 委員 早 田 剛
- 委員 山 沢 誠
- 委員 波 田 誠
- 委員 長 谷 川 満